



<55> 指揮者のために。弦楽器に合わせ、
ダビデのマスキール。

55:1 神よ私の祈りを耳に入れ私の切なる願
いに耳を閉ざさないでください。
55:2 私をみどころに留め私に答えてください。
私は悲嘆に暮れ泣き叫んでいます。
55:3 それは敵の叫びと悪者の迫害のためです。
彼らは私にわざわいを降りかからせ怒って私
を攻めたてています。
55:4 私の心は内にもだえ死の恐怖が私を襲っ
ています。
55:5 恐れと震えが私に起こり戦慄が私を包み
ました。
55:6 私は言いました。「ああ私に鳩のように
翼があったなら。飛び去って休むことができ
たなら。
55:7 ああどこか遠くへ逃れ去り荒野の中に宿
りたい。セラ
55:8 嵐と疾風を避けて私の逃げ場に急ぎた
い。」
55:9 主よ彼らの舌を混乱させ分裂させてく
ださい。私はこの都の中に暴虐と争いを見て
います。
55:10 昼も夜も彼らは城壁の上を歩き回り不
法と害悪が都のただ中にあります。
55:11 破滅が都のただ中にあり虐待と詐欺は
その広場を離れませぬ。

55:12 まことに私をそしっているのは敵で
はない。それなら私は忍ぶことができる。私
に向かって高ぶっているのは私を憎む者では
ない。それなら私は身を隠すことができる。
55:13 それはおまえ。私の同輩私の友私の親

友のおまえなのだ。

55:14 私たちはともに親しく交わりにぎわい
の中神の家に一緒に歩いて行ったのに。

55:15 死が彼らをつかめばよい。彼らは生き
たままよみに下るがよい。悪が彼らの住ま
いに彼らのただ中にあるからだ。

「ああ私に鳩のように翼があったなら。」
とか「ああどこか遠くへ逃れ去り、荒野の中に宿
りたい。」などと、現実ではないことを願うほど
に、心が辛くなると、現実ではないでしょう。主はその
よくな人にもやさしい方です。
ダビデはそのような苦しみのおとぎにも主に頼っ
て、心の解決が与えられ、前に進むことができました。
現実から逃れたいようときも、そのままの思
いを主に祈りましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の
約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願
いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのだ
の部分の主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

